

岐阜県立多治見高等学校

学 校 長 浅井 正美
学 校 住 所 多治見市坂上町9-141 電話 (0572)22-4155

1 会 の 名 称 岐阜県立多治見高等学校学校評議員会 (第2回)

2 会 の 構 成 委 員 小川 祐貴子 多治見青年会議所理事長 (欠席)
久米 育太郎 東海旅客鉄道 (株) 多治見駅首席助役
柴田 総江 多治見市子ども情報センター担当者
拝戸 佐江子 主婦・本校卒業生
若尾 淳子 本校育友会役員 (会計監査)

(委員名は五十音順)

学 校 側	浅井 正美	校長
	浅野 靖夫	教頭
	秋松 繁子	事務長
	今井 直弘	教諭 (教務部長)
	今井 雅人	教諭 (進路指導部長)
	吉川 昌志	教諭 (生徒指導副部長・代理)
	古田 健也	教諭 (特別活動部長)
	高森 賢	教諭 (保健厚生部長)
	渡辺 俊丈	教諭 (教務部)

3 会 議 の 目 的 学校運営や教育活動について地域社会や保護者等に情報発信するとともに、要望や意見を幅広く聞き、地域社会からの支援・協力を得て、それを反映できる開かれた特色ある学校づくりを推進する。また、本年度の学校評価に係る学校関係者評価を併せて実施する。

4 会 議 の 開 催 平成25年2月20日 (水) 13:30~16:00
多治見高等学校 校長室・視聴覚室
委員4人 (1名欠席) と学校側9人 (1名代理) が出席

5 会議の概要

- 1年美術選択者油彩作品の鑑賞 (3年AX組教室)
自然科学コース課題研究発表会参観 (視聴覚室)
- 校長あいさつ
- 自己評価等について
- 学校評議員からの意見・要望・評価等

6 会議の資料

- 平成24年度 生徒及び保護者を対象とするアンケート調査 集計<生徒>
- 平成24年度 生徒及び保護者等を対象とするアンケート調査 集計<保護者・学校評議員>
- 平成24年度 「生徒及び保護者を対象とするアンケート」結果から見た本校の課題等
- 平成24年度 自己評価・学校関係者評価
- 平成24年度 3年生入試状況
- 平成24年度 部活動の足跡（県大会以上の成績）

7 会議の内容

1年美術選択者油彩作品の鑑賞
自然科学コース課題研究発表会参観

- 1年美術選択者の油彩絵画展覧会を開いており、70余りの作品を鑑賞した。
- 自然科学コース課題研究発表会では、全15班の発表中、6班分を参観した。多方面の分野について、演示実験をしたり、パワーポイントによる実験などの写真や動画を活用するなどして発表が行われた。

校長あいさつ

- ご多用の中、本校のためにお集まりいただきありがとうございます。今年度も無事に終わろうとしているが、課題は沢山あるかと思う。1月のセンター試験が難化し、本校にとってはやや厳しい状況だが、生徒は引き続き頑張ってくれると思う。
自然科学コースの課題研究発表会を参観していただいた。理数系科目が全国的に敬遠される中、本校なりの取組を行っているが、今後に向けて何かご示唆をいただければ幸いである。
本日は、皆様が日頃思われていることを率直におっしゃっていただきたい。よろしくお願いいたします。

学校からの説明 ～自己評価等について

- （教頭より）生徒及び保護者を対象とするアンケート調査について
今年度はアンケート項目の一部を変更した。記入方法もマークシートにして選択肢が記号から数字に変わったため、過年度対比がややしにくい面がある。しかし、その分を考慮しても生徒の評価は、昨年と比べマイナスの評価が多くなった。また、生徒ほどではないが、保護者もマイナスの評価が多くなった。
情報発信の方法を含め、生徒・保護者からの信頼を一層高めるよう努めなければならないと考えている。
- （教務部より）
授業改善が最も重要であると考え、その方向で取り組んだ。公開授業・研究授業及び教科研究会は、「言語活動の充実」というテーマのもと、例年より充実した活動ができた。中でも昨年度理科で行った県教委教育研修課の出前講座による研修を、本年度は数学で行い、たいへん有意義だった。授業評価においてもマークシート読み取りの機械を購入し、充実を図った。次年度も授業改善を中心に取り組みたいと思う。

○（進路指導部より）

「巻き返し」をテーマに、今までのやり方の多くの部分を見直し、それにとらわれないアイデアを出してきた。進路研究・キャリア教育では、積極的に外部の力を活用した。卒業生や保護者に来てもらったり、外へ出て行く行事（2年生の夢ナビライブ）なども行った。また、模試のデータ分析を強化し、模試の効果的活用を図った。今のところ成果が十分あったとは言えない状況だが、更に新たなアイデアのもとで取り組んでいきたい。

○（生徒指導部より）

昨年度に引き続き、本年度も身だしなみ指導の徹底を図っている。1年生の制服が替わったこともあり、最初からキチンと着させるため、特に1年生の指導を強化した。女子のスカートについては、「折らせない・切らせない」を徹底した。来年度も、やり方を見直しながらも、身だしなみ指導を強化していきたいと思う。MSリーダーズの活動や毎朝の登校指導等の成果で、挨拶もよく声が出るようになってきたと思う。

○（特別活動部より）

先ほど教頭が説明したアンケートで、生徒会に関する内容についてもマイナスが多くあった。特に気になるのが大きな行事の評価が低かったことだが、行事後にすぐ生徒会でとったアンケートでは非常に高い評価だった。評価を分析し、次年度に生かしていきたいと思う。生徒会役員でない生徒は、自分たちが生徒会員である認識が薄いようである。次年度には広報活動にも力を入れ発信し、生徒たちに働きかけたいと思う。

また、LHRでは、1・2年生について、LHR委員による企画で行い、活発な議論ができた。自主性を高める意味でこのような機会を増やしていきたいと考えている。

○（保健厚生部より）

「自分の命は自分で守る」、「学習は環境から」という観点で活動しているが、本年度は前者の観点で避難訓練を工夫した。訓練日は公表するが、訓練時刻を職員にも公表せず、いつやるかわからない状況で行った。実際は昼休みの後半にやってみたのだが、自分で考え、行動する訓練ができたと思う。

自然科学コース課題研究発表会について学校評議員からの意見・感想等

意見 1 自然科学コースは、どんなコースかよく分からなかったが、すごいことをやっているなという印象を受けた。

意見 2 着眼点がすごいなと思った。ただ、研究の目的、すなわち何のためにやっているかをもっと考えさせると良いと思う。

意見 3 今回で3回目だが、例年よりやや形式的になっている感じがする。

意見 4 私も今回で2回目。プレゼンの経験になって良い行事ではあると思うが、ややマンネリ化しており、改善のための検討があると思う。発表のあとに質疑の時間を与えれば、内容理解が一層深まるのではないか。

進路の希望をしっかりと持っていれば、研究の目的も見えてくると思う。普通科も含めて進路の希望をしっかりと持っている生徒の割合のデータなどはあるのか。また、進路に関する教育をどのように行っているのか。

学校 1 進路希望調査を定期的に行い、進路を考えさせている。進路教育については、理系と文系に分けて考える必要がある。理系は、学科と職業が結びつきやすく将来像が描きやすいが、文系は、学科と職業が直結しない傾向がある。文系は、大学で学びたい内容を考えさせ将来の像に結びつけている。進路学習は、総合学習を中心に行っている。

学校評議員からの意見・要望・評価等

- 意見 5 生徒指導について、JRでは、駆け込み乗車禁止などのマナーについてのキャンペーンを行っている。多治見高校の生徒は、比較的マナーがよい方だが、全体的には年々マナーが悪くなってきている。学校の方でもマナーに関するキャンペーンのような指導があると良いと思う。
- 意見 6 生徒会の広報活動を強化するということだが、「子供夢ネット」の表紙を生徒に作ってもらいありがたかった。子ども情報センターでは、定期考査の勉強ができるように始めたが、消しゴム・椅子の片付けなど、多治見高校の生徒はマナー良く使っている。
- 意見 7 校内にいじめはあるか。
- 学校 2 多くはないがあるのは事実。ものを隠されたり、ネット上の書き込みなど。私たち職員に言いやすい環境を作ることが大切で、アンケートを年3回行い、その都度何かあれば対策をとっている。いじめが大きくなる前に見つけ、芽を摘みたいと思っている。
- 意見 8 平日の目標学習時間が3時間とあるが、3時間の勉強をするだけの課題はあるのか。
- 学校 3 1つの目標としての3時間なので、多少個人差はある。各教科で課題等を出していて、学年会で分量の調整をしている。
- 意見 9 自然科学コースはいつからあるのか。
- 学校 4 16年前に設置された。
- 意見 10 自然科学コースは3年間クラスが変わらないのが難点だ。また、自分は文系かも知れないと思うと、選ぶことはできない。自然科学コースの進学実績はどうか。
- 学校 5 例年、進学成績は普通コースよりも割合的によい。
- 意見 11 修学旅行が北海道から沖縄に変わった理由は何か。
- 学校 6 北海道は移動距離が大きく、平和教育という視点での研修も難しかった。沖縄は移動距離が小さく、南部戦跡など平和教育の場所も多いという点が変更の大きい理由である。
- 意見 12 北海道は制服で行くことが多いが、沖縄では私服を使う学校が多いのはなぜか。
- 学校 7 沖縄のリゾートホテルから、館内では制服や体操服を着用しないように依頼されるから。
- 意見 13 多治見高校から名古屋大学へは、どのような学部合格するのか。
- 学校 8 今年度でいえば今のところ、経済学部と工学部に1名ずつ受かっている。

校長あいさつ

- 貴重なご提言をいただき、誠にありがとうございました。今後の学校運営の参考にさせていただきます。今後ともご指導よろしくお願い致します。